

< 放射線の軌跡=3つの球面上のそれぞれ4点の座標(正四面体の頂点)を結ぶ線分 >

球Cに内在する球Aと球Aに内在する球B

< 球A.Bは大きな2つの正四面体の底面c1.c3.c5とc6.c2.c4に挟まれた空間に位置する >

- 1.球Cに内接する正三角形c6.c2.c4は、Xを手前の頂点とする正四面体の底面である。
- 2.球Aに内接する正三角形a6.a2.a4は、Oを奥の頂点とする正四面体の底面である。
- 3.球Bに内接する正三角形b1.b3.b5は、Pを手前の頂点とする正四面体の底面である。

球面Aの3つの点 < a6.a2.a4 > は空間的に球面Bの3つの点 < b1.b3.b5 > より手前にありBは球面Cの3つの点 < c6.c2.c4 > より手前に位置する。球面Aのc6点と球面Bのb1点とを結ぶ線分は、球面Cのc2点に向かう(時計回りに60度ずつ回転)とa6から反時計回りにb5.c4と進む2つの線分に分かれ、同様にa2.a4もそれぞれ2方向に分かれる。又P点は球面Bに内接する正四面体の手前の頂点であり、点Oは球Aに内接する正四面体の奥の頂点である。点Pは正三角形 < b1.b3.b5 > の頂点から正三角形 < a6.a2.a4 > の中点を通る線分の交点、点Oは正三角形 < a6.a2.a4 > の頂点から正三角形 < b1.b3.b5 > の中点を通る線分の交点となる。(この線分は2つの正四面体A.Bの稜線)

Gは正四面体C6.C2.C4の不動の頂点
Oは正四面体a6.a2.a4の移動した頂点
Pは正四面体b1.b3.b5の移動した頂点

pronity52/39/156

